

研究名

アナモレリン塩酸塩の使用実態調査

1. 研究の対象

当院で採用が開始された2021年6月から2023年7月までの期間でアナモレリン塩酸塩が処方された108名の患者を対象とする。

2. 研究目的・方法

がん悪液質は代謝異常によりエネルギーの浪費、食欲不振を生じ、体重減少や疲労・倦怠感、体力低下などの様々な症状がある。アナモレリン塩酸塩は栄養療法で効果不十分な非小細胞肺癌、胃がん、膵がん、大腸がんにおけるがん悪液質患者において適応がある。病歴、年齢、性別、治療歴、臨床検査値、体重、食欲、倦怠感、筋力低下に関する自覚症状、副作用について電子カルテで後方視的に調査する。

3. 研究に用いる情報の種類

電子カルテ情報（後ろ向き研究）

4. 外部への情報の提供

研究結果は学会等で発表を予定していますが、登録された個人情報個人が徳的できないよう匿名化し、パスワードをかけて厳重に管理されます。

5. 研究組織

研究医療機関：済生会横浜市南部病院

研究責任者：薬剤部 前田美紀

6. お問い合わせ

本研究にご質問、または臨床研究の参加を希望されない場合は下記連絡先までお問い合わせください。

病院代表：045-832-1111

担当者：薬剤部 前田美紀

薬剤部 加藤一郎